

和束町管内の景気動向に関する実態を把握するため、管内小規模事業者の中から調査対象26事業者を選定し、四半期に一度、巡回時に管内景気動向調査・分析を実施しております。自社の経営分析や事業計画策定時のデータとしてご活用ください。

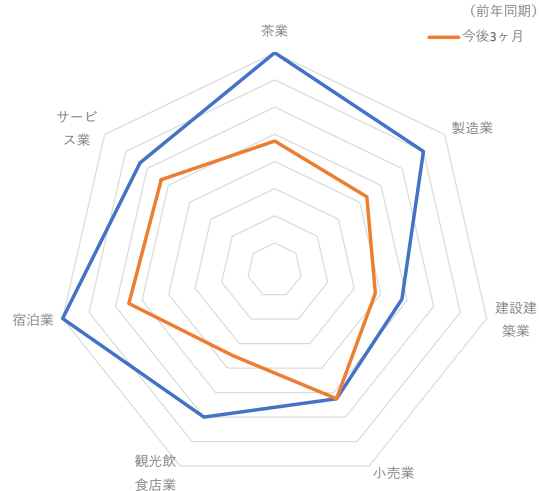
【総括】

売上高・販売数量ともに茶業、宿泊業、小売業、サービス業では増加傾向が見られたが、観光飲食店業、製造業、建設建築業では減少または横ばいとなった。売上単価は茶業、宿泊業、小売業で上昇した一方、観光飲食店業、製造業では横ばいまたは低下。原材料・商品仕入単価は多くの業種で上昇傾向にあり、特に製造業、観光飲食店業、小売業で顕著であった。採算（経常利益）は茶業、宿泊業、小売業で好転したが、観光飲食店業、製造業、建設建築業では悪化が目立った。資金繰りは茶業、宿泊業で安定しているものの、観光飲食店業、製造業、小売業では不調傾向が続いている。

現在の経営課題として最も多く挙げられたのは、①既存の商圈・顧客・販路との関係強化、②製品・サービスのPR活動や自社の知名度向上、③人材確保であり、業種を問わず共通する課題として浮き彫りとなった。また、業務の効率化やITの利活用、新たな商圈・販路の開拓なども一部業種で求められている。

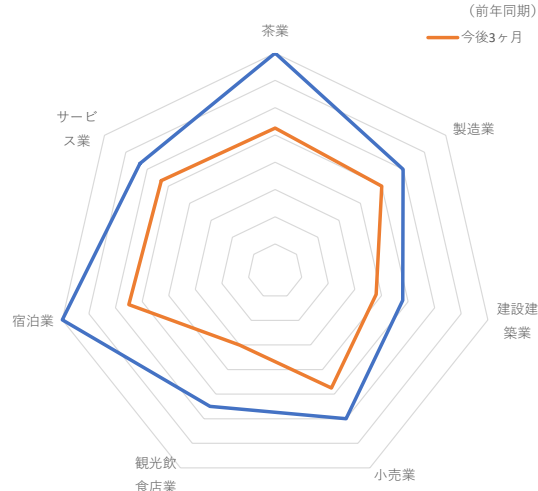
毎週水曜に開催する「個別経営相談窓口」を活用し、事業者の皆様とともに課題解決に向けた伴走支援に引き続

【売上】



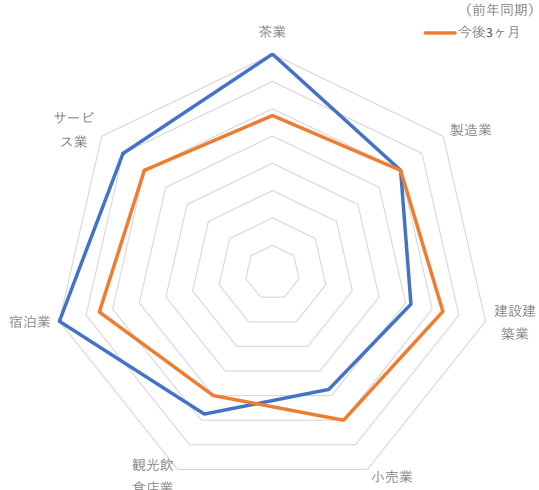
売上は、製造業、建設建築業、小売業、サービス業が増加となり、観光飲食店業、宿泊業、茶業が減少となった。

【販売数量】



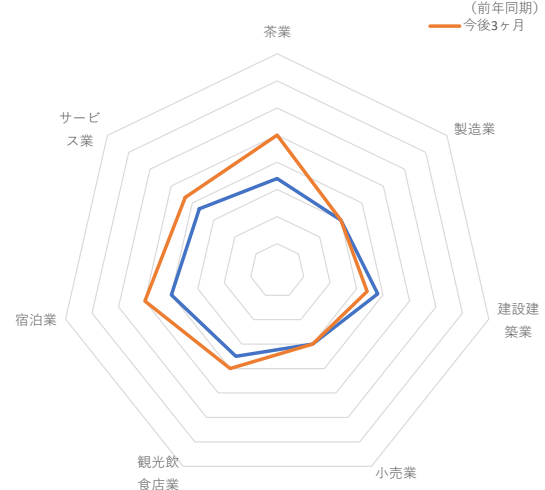
販売数量は、建設建築業、サービス業が増加となり、観光飲食店業、宿泊業、茶業が減少となった。

【売上単価】

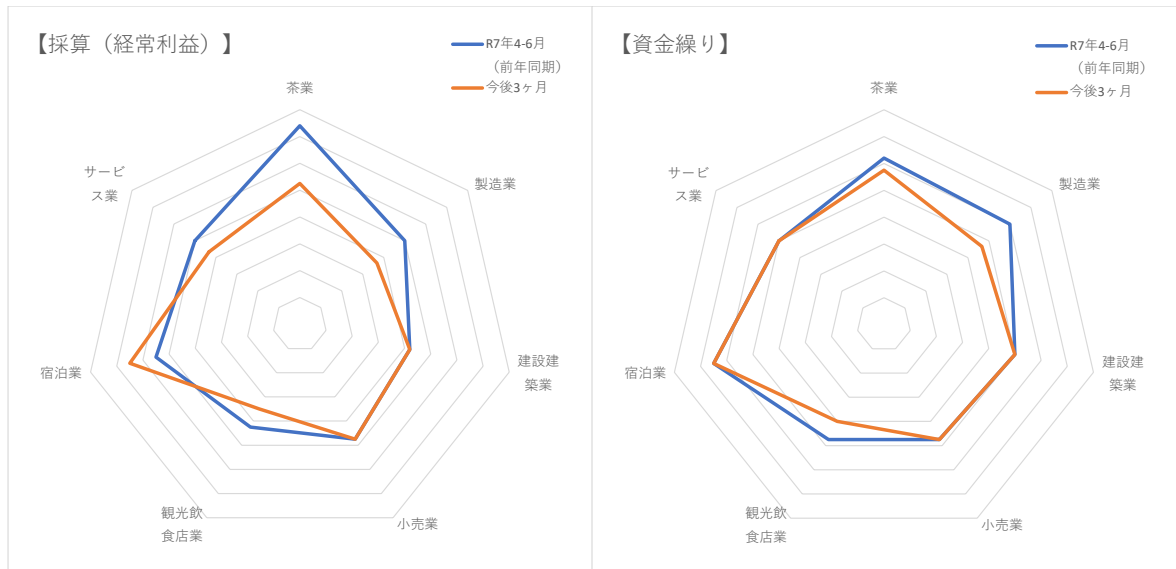


売上単価は、建設建築業、小売業が増加となり、茶業、製造業、観光飲食店業、宿泊業が減少となった。

【原材料・商品仕入単価】



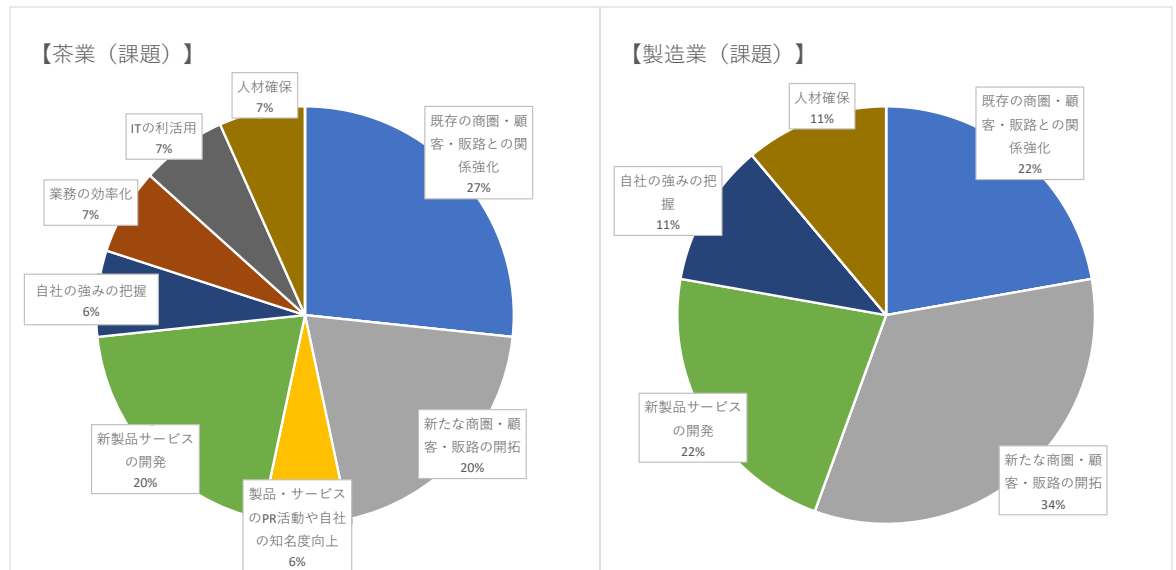
原材料・商品仕入単価は、茶業、観光飲食店業、宿泊業が増加となり建設建築業のみ減少、その他は横ばいとなった。



採算（経常利益）は、建設建築業のみ増加となり、小売業、サービス業は横ばい、その他は減少となった。

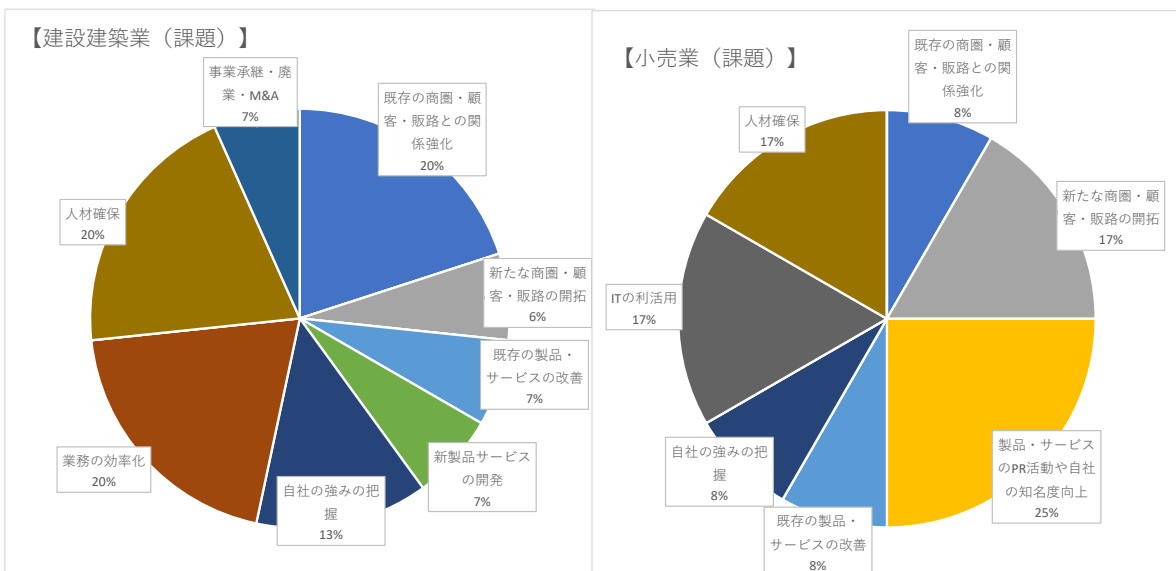
資金繰りは、茶業、観光飲食店業が減少となり、その他は横ばいとなった。

【現在の経営課題】



茶業の主な課題は、既存の商圏・顧客・販路との関係強化となった。

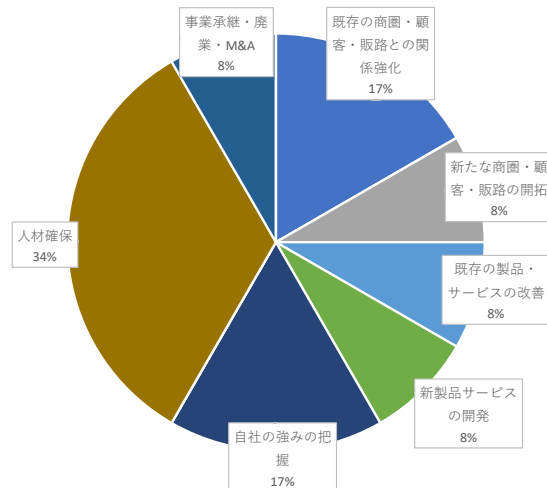
製造業の主な課題は、新たな商圏・顧客・販路の開拓となった。



建設建築業の主な課題は、既存の商圏・顧客・販路との関係強化、業務の効率化となった。

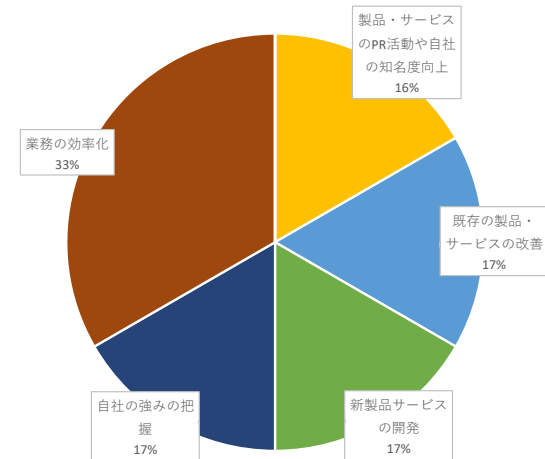
小売業の主な課題は、製品・サービスのPR活動や自社の知名度向上となった。

【観光飲食店（課題）】



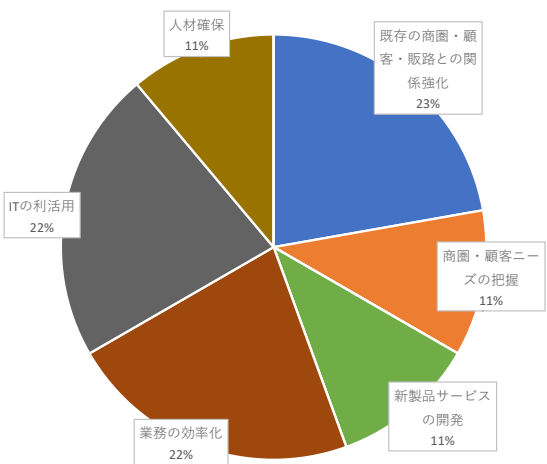
観光飲食店の主な課題は、人材確保となった。

【宿泊業（課題）】



宿泊業の主な課題は、業務の効率化となった。

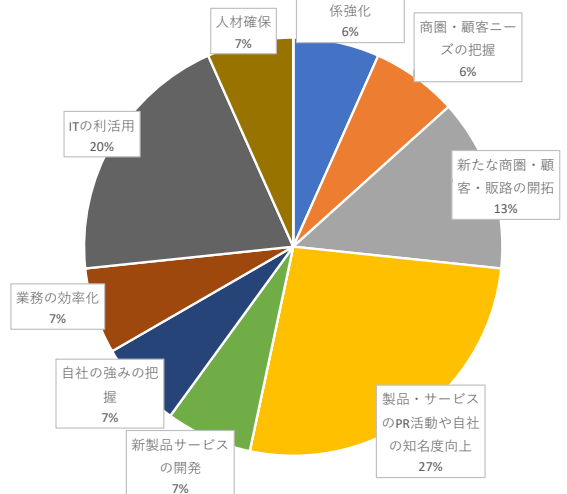
【サービス業（課題）】



サービス業の主な課題は、既存の商圏・顧客・販路との関係強化となった。

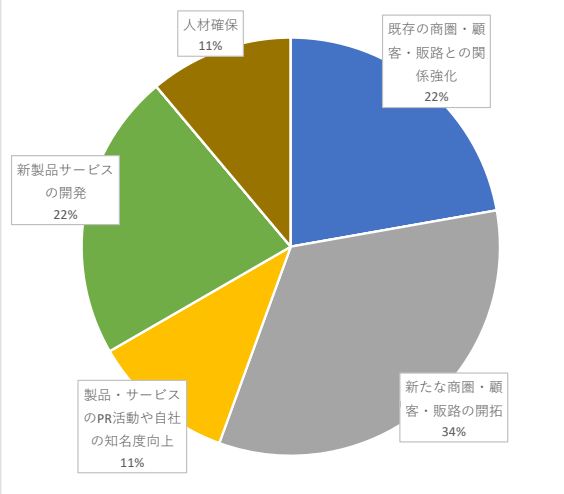
【求める支援策】

【茶業（支援策）】



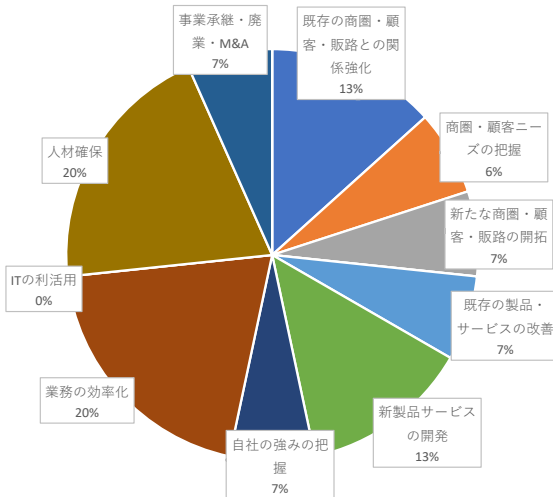
茶業が求める主な支援策は、製品・サービスのPR活動や自社の知名度向上となった。

【製造業（支援策）】



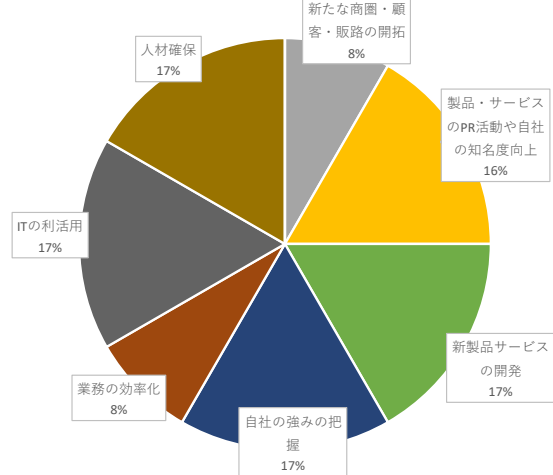
製造業が求める主な支援策は、新たな商圏・顧客・販路の開拓となった。

【建設建築業（支援策）】



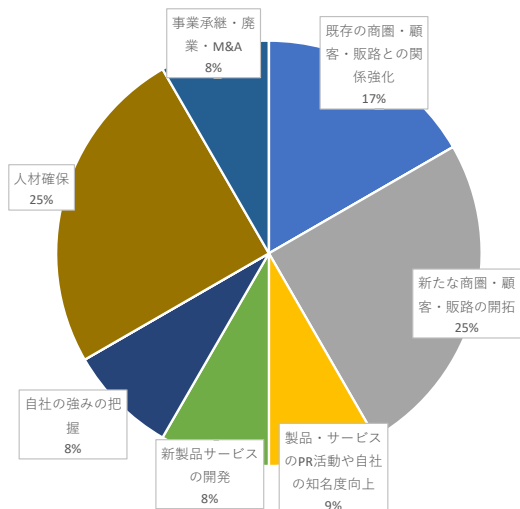
建設建築業が求める主な支援策は、業務の効率化、人材確保となった。

【小売業（支援策）】



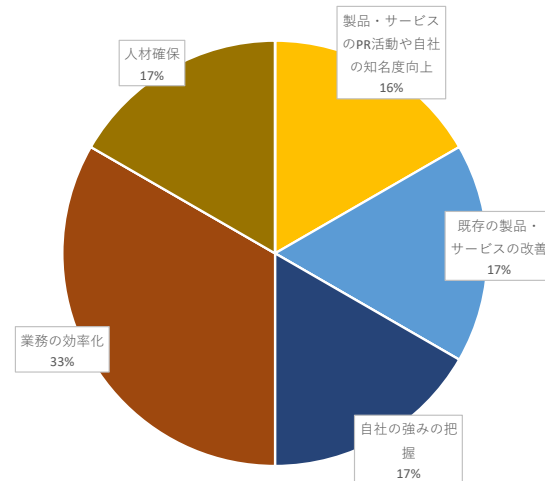
小売業が求める主な支援策は、新製品サービスの開発、自社の強みの把握となった。

【観光飲食店（支援策）】



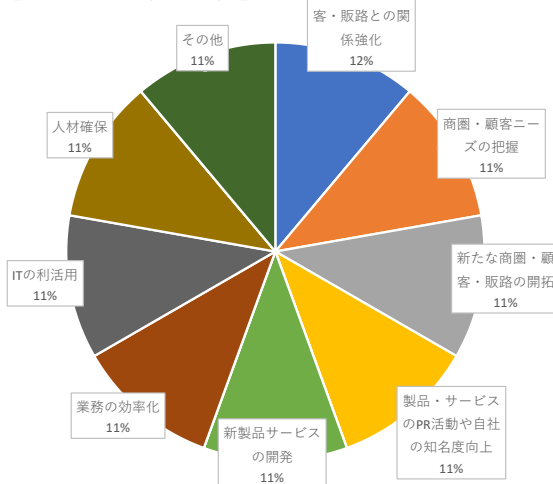
観光飲食店が求める主な支援策は、新たな商圏・顧客・販路の開拓、人材確保となった。

【宿泊業（支援策）】



宿泊業が求める主な支援策は、業務の効率化となった。

【サービス業（支援策）】



サービス業が求める主な支援策は、既存の商圏・顧客・販路との関係強化となった。